

犬・猫 c-KIT遺伝子変異検査

肥満細胞腫、消化管間質腫瘍（GIST）などの、c-KIT遺伝子の機能獲得変異が見られる症例では、メシル酸イマチニブ（商品名：グリベック）が効果を示す場合があることが知られています。c-KITの遺伝子変異検査では、メシル酸イマチニブに感受性がある遺伝子変異の有無を調べます。病理組織学的検査により、肥満細胞腫や消化管間質腫瘍などと診断された場合、そのパラフィン切片から、c-KITの遺伝子変異検査を検査会社に依頼できるようになりました。

c-KIT遺伝子変異検査ご希望の場合は、下記へお電話下さい。

087-899-6016（動物事業部） または 087-899-6011（代表）

弊社で、パラフィン切片を新たに作成し、検査会社（カホテクノ）へ依頼します。

約1週間で検査結果が弊社に戻ってきます。結果が戻り次第、病院様へご報告します。

なお、パラフィン切片での検査の場合、受付検体の1~2%で検査不能となる場合があるようです。その場合も、検査料金がかかりますのでご注意ください。

なにかご不明な点がありましたら、いつでもご連絡下さい。



（株）四国細胞病理センター
動物事業部

087-899-6016（動物事業部）

087-899-6011（代表）